

行政資産の新たな広告価値を発掘したい！

解決したいこと	行政資産の新たな広告価値を発掘し、自主財源の確保と行政サービスの充実につながる広告事業を創出したい。
背景・現状	安城市では、市ホームページのバナー広告、広報あんじょう、デジタルサイネージ、窓口封筒、あんくるバス時刻表への広告掲載のほか、文化センターや体育館などのネーミングライツを実施しています。 しかし、行政職員は、施設や設備を日常的に利用しており、それを広告転用する際には固定観念にとらわれやすく、新たな広告価値を見出すことが困難です。 加えて、これら施設等を管理する各課からも広告利用に係るアイデアを求めています。新たな広告媒体の検討まで十分に手が回らない状況にあります。
課題	行政内部だけでは、「どこに広告価値があるのか」「どのような広告手法であれば企業に魅力を感じてもらえるのか」といった専門的な視点が不足しており、新たな広告媒体となり得る行政資産を十分に発掘できていません。その結果、自主財源確保の機会を逃している可能性があります。 また、広告枠の市場価値や適正な価格設定についても比較対象が少ないため、知見が不足しています。 加えて、屋外広告物条例などの関係法令を踏まえた広告を掲出できる場所・できない場所の判断についても、専門的な知見やノウハウが不足しており実現可能性を担保できていません。 このような理由から、市の効果的な広告事業の創出が難しい状況です。
提案して欲しいこと	行政資産の新たな広告価値の発掘 広告掲載の可否や関係法令を踏まえた助言 適正な設定価格 自治体および広告募集者、広告掲載者等がWinになるような広告スキームの提案
想定する解決策	民間事業者の専門知識や豊富な実績を活かした、行政資産の新たな広告価値の発掘
提供できるリソース	・市が保有する行政資産に関する情報 ・既存広告事業の実績、募集要項 ・関係部署との調整機会 ・必要に応じた施設見学・現地確認
想定する事業実施時期	今年度は情報収集や事業スキームの検討を行い、翌年度以降の事業化を目指します。
予算措置の可能性	現時点で事業費は確定していませんが、提案内容に応じて翌年度以降の予算要求を検討します。
担当課	企画政策課 公民連携係